

2020年6月17日
シスメックス株式会社

「Flow Cytometer XF-1600」を北米に発売 ～FCM検査における測定フローの効率化・標準化に貢献～

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒 以下「シスメックス」）は、2020年6月より北米に向けて「Flow Cytometer XF-1600」を発売します。

2019年8月に発売した検体の前処理工程を自動化する「Sample Preparation System PS-10」と当社ブランドで発売した抗体試薬、データ解析ソフトを含めたフローサイトメーターシステムとして活用いただくことで、フローサイトメーター（以下「FCM」）検査における検体の前処理から測定結果入手までの測定フロー全体の自動化を実現します。

将来的には、クリニカルフローサイトメーターシステムとしてグローバル展開を目指し、世界各国で臨床用途に必要な薬事許認可取得に向けた活動を進め、クリニカル FCM 検査における質の向上および標準化に貢献する活動を推進していきます。

FCM は、微細な粒子を流路に流し、流路を流れる個々の粒子を光学的に分析する技術で、シスメックスの自動血球分析装置や尿沈渣分析装置の基本原理として採用されています。その技術を用いた測定装置であるフローサイトメーターの用途は、臨床検査等の研究領域およびクリニカル領域、製薬企業や大学でのがん研究や再生医療などのリサーチ領域、食品や飲料の品質管理などのインダストリー領域まで多岐にわたります。

クリニカル領域では、当社コアビジネスであるヘマトロジー検査後の細胞精密検査として FCM 検査が活用されています。このような検査では、精度の高さや迅速な検査結果の提供が求められることに加えて、検体や試薬の分注・攪拌操作・試薬反応などの煩雑かつ時間を要する手作業工程が多く、専門的な技能を有した臨床検査技師の日常業務において大きな負担になっていることが医療現場の課題となっています。

このたび、シスメックスは、FCM 検査の最大市場である北米において、「Flow Cytometer XF-1600」を 2020年6月より発売します。本製品は、多くのアプリケーション解析を可能とし、お客様の多様なニーズに応える柔軟性を有します。さらに販売中の前処理装置「Sample Preparation System PS-10」、データ解析ソフトを含めたフローサイトメーターシステムを提供することで、FCM 検査における検体の前処理から測定結果入手までの測定フロー全体の自動化を実現し、使用者の作業負担軽減に貢献します。これにより、使用者はより高い専門性が求められる測定結果の分析・解析に注力することが可能となります。また、当社ブランドの約 200 種類の抗体試薬も提供します。

シスメックスは、今後も検体検査事業で培った技術・経験や、グローバルな販売・サービスネットワークを活用することで、精度管理などの品質保証の充実やリモートによるメンテナンスなどクリニカル FCM 領域に新しい価値を提供し、当社フローサイトメーターシステムの早期のグローバル展開を目指します。

【新製品の概要】

販売名： Flow Cytometer XF-1600

対象市場： 米国・カナダ

発売時期： 2020年6月

- 主な特長：
- ・ 3レーザー10カラーのフローサイトメーター
 - ・ Sample Preparation System PS-10との連携により、FCM検査フローの全プロセスの自動化を実現
 - ・ お客様のニーズに合わせて測定モードの選択が可能

【外観】



【参考】

2019年8月6日リリース『フローサイトメーターを用いた臨床検査業務の効率化を支援する前処理装置「Sample Preparation System PS-10」を北米で発売』

<https://www.sysmex.co.jp/news/2019/190806.html>

以上